

# 『中国外交政策決定における国内要素』

講師 時殷弘 氏

(愛知大学COE訪問教授・中国人民大学国際関係学院教授)

◆略歴

1951年江蘇省生まれ。歴史学博士。南京大学教授、同文学院副院長、南京国際関係学院教授、同学院国際戦略研究センター長を経て中国人民大学国際関係学院教授、同アメリカ研究センター主任。本年4月から愛知大学COE訪問教授を兼任。

これまでにハーバード大学、ノースカロライナ大学など欧米の大学研究機関で前後二年半にわたり在外研究を行う。

主な専門分野は国際関係理論思想、国際関係史、当代国際政治・戦略研究。これまでに学術論文や国際政治・台湾問題に関わる評論など約250本の著書がある。これらの著作は広い範囲で学術的な影響力を持ち、政治的・社会的な反響を呼んでいる。

2004年7月3日(土) 15:00～17:30

愛知大学車道校舎 本館10階1002教室

(日本語通訳有)

【主催】愛知大学国際中国学研究センター

【お問い合わせ先】愛知大学ICCIS事務室

〒470-0296 愛知県西加茂郡三好町黒笹370

Tel: 0561-36-5637 (内線2862) Fax: 0561-36-5422 (内線2869)

聴講無料